

鳴門教育大学（11）子どもの問いを大切にしたい算数・数学の授業づくり

1 目 的

子どもの問題発見・解決の過程を大切にしたい算数・数学の教材研究や授業実践の力を総合的に向上させる。

徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について
重点項目Ⅴ－推進項目15－㊸教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組

【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】

○素養「E 連携・協働力」

○授業力・学習指導「A カリキュラムマネジメント力」「B 授業構想力」

「C 授業実践力」「D 授業省察力・改善力」

2 主 催

鳴門教育大学、徳島県教育委員会

3 期 日

令和7年7月31日（木）

4 会 場

鳴門教育大学 共通研究C棟 7階 C716

5 対象者

(1) 職種 教職員

(2) 校種 小・中・中等

(3) 定員 20名

6 内 容

子どもたち一人ひとりに「数学的に考える資質・能力」を育成するためには、算数・数学の授業において、問題発見・解決の過程を通して学習指導を行うことが必要です。本研修では、算数・数学の確かな理解に基づき、先生方の教材研究と授業実践の力を、体験的、総合的に高めていただきます。なお、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」や「ICTの効果的な活用」などの今日的な教育課題についても話題にします。

7 講 師

鳴門教育大学 高度学校教育実践専攻 数学科教育コース 准教授 藤原 大樹

8 日 程

9：30～ 9：50 受付（地域共創棟 1階 多目的教室）

9：50～10：00 開会、イントロダクション

10：00～12：00 講義「数学的活動」

内容 講師による模擬授業ならびに講義

12：00～13：00 昼食

13：00～14：30 協議・演習「授業プランの作成」

内容 発問、予想される反応、板書などの検討、働かせる
数学的な見方・考え方の顕在化についての協議

14：40～15：50 演習「発表もしくは模擬授業」

内容 受講者の中の希望者による発表もしくは模擬授業と
振り返り

15：50～16：00 リフレクション、閉会

《裏面に続く》

9 準備物

- ・スマートフォン、タブレット、ノートPCなどの情報端末。
- ・筆記用具等（署名ができるボールペン等を準備してください。）

10 その他

- (1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職は、速やかに欠席届をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、Plantの該当研修のページ又は、総合教育センターのWebサイト（令和7年度研修講座一覧「とくしま教職員研修」33ページを参照）からダウンロードできます。

送付先

【教諭、栄養教諭、学校栄養職員】徳島県立総合教育センター教職員研修課

kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp

【養護教諭】徳島県教育委員会体育健康安全課

taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp（県立校からJoruriメールでの送信時に使用）

taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp（上記以外に使用）

- (2) 研修当日、出発地又は研修会場までの経路を含む地域に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表されたことにより旅程に支障がでる場合は、管理職を通して電話連絡してください。欠席の場合は(1)の手順に従ってください。
- (3) 服装は、研修にふさわしい服装で参加してください。5月～10月に実施する研修についてはエコスタイル（夏はノー上着・ノーネクタイ等）で結構です。
- (4) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域（鳴門教育大学の場合は「鳴門市」地域）に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。
- (5) 昼食は、近辺でとるか、各自で御用意ください。大学食堂も御利用いただけます。
- (6) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 指導主事 宮城 久子 088-672-6419